

災害から身を守るには 情報収集と 早めの避難

6月から9月は、大雨や台風などにより自然災害が起こりやすい季節。ここ数年、1時間に50ミリを超えるような局地的大雨も増え、土砂災害による被害が多発しています。災害から身を守るために情報を収集し、早めに避難しましょう。 固 防災危機管理課 ☎ 24-8817

情報を収集

危険箇所の確認、防災行政無線の呼びかけやみつばちラジオ、テレビ等で気象警報や避難指示などの情報を収集しましょう。

ステップ 1 住んでいる地域の危険箇所や避難場所を確認

市内の全世帯に配布している総合防災マップには、お住まいの地域の洪水・土砂災害警戒区域、高潮・津波浸水想定区域や避難場所を掲載しています。



ステップ 2 土砂災害警戒情報や避難指示などの情報を収集

安心・安全
メール▶



左の二次元コードまたは
re-ansin@amakusa-web.jp
から登録

天草市公式
LINE▶



みつばちラジオ▶



周波数は 88.8MHz

防災行政無線が屋内で聞ける。
「戸別受信機」を各家庭に設置

早めの避難

市では、状況を予測しながら避難所を開設しています。土砂災害警戒情報が発表されたときや身の危険を感じる前に家族・親戚や地域の人たちと声を掛け合い、避難所など安全な場所に避難しましょう。避難するときは、マスクを着用し、できるだけ飲食物やタオルケット、懐中電灯、体温計などを持参してください。

【避難する目安】

警戒レベル	避難情報等	状況	とるべき行動など
5	緊急安全確保※1	災害発生または切迫	命の危険があるため、すぐに身の安全を確保
～<必ず警戒レベル4までに避難しましょう>～			
4	避難指示	災害のおそれが高い	危険な場所から全員避難
3	高齢者等避難※2	災害のおそれあり	高齢者など避難に時間がかかる人は避難
2	大雨・洪水・高潮注意報(気象庁)	気象状況悪化	避難行動の準備
1	早期注意情報(気象庁)	今後気象状況悪化のおそれ	災害に対して心構えをする

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではないなどの理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。
※2 高齢者や障がい者以外の人も必要に応じて避難の準備をし、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

▶ 避難所での新型コロナウイルス感染症対策のお願い

- ・風邪の症状など体調に変化がないかを確認。 ・小まめな手洗いや咳エチケットなどを徹底。
- ※親戚や友人宅への避難も検討してください。